

ごあいさつ

国が進める「世界最先端IT国家創造宣言」の下、革新的な新産業・新サービスの創出と全産業の成長を促進する社会の実現のために、オープンデータ、ビッグデータ並びにオープンイノベーションの推進等に取り組み、さらに、成長戦略の中核に産業競争力の強化が打ち出され、その重点施策の中心に、民間投資・産業の新陳代謝の促進、イノベーションの推進、ITの活用等が謳われています。

経済環境もアベノミクス効果で利益がこれまでの最高となる企業が相次ぎ、IT投資やビジネスのグローバル化、新規ビジネス創出が顕在化しつつあり、利用企業も事業の変革、経営改革、新規ビジネスの創出等をめざし、積極的なクラウドの利用促進が行われています。

ASPICは1999年創立以来、10数年にわたり普及促進を行ってきたASP・SaaSが、クラウドサービスへ、パソコンからタブレット、スマートフォンへと拡大され、サービス内容も業務支援系から基幹業務系に、さらには企業活動や社会活動を支える社会業界特化系へと進展拡大しており、併せて、PaaS・IaaS、データセンターの基盤も充実が図られています。

また、ASPICはクラウドサービスの安心・安全を念頭に、クラウド事業者がサービス提供する上での分野ごとのガイドラインの作成、利用者へのクラウドサービスの利用促進のための「クラウド情報開示認定制度」の立上げ、推進を行っています。

この間、ASPICはミッション・ビジョンを通してクラウドサービスを社会インフラとして、定着させ、安心・安全なクラウド市場の確立等をめざし、社会・業界特化系クラウドから業界・分野別クラウドへ、さらには社会インフラシステムの実現を目指して活動を展開しているところです。

結びに当たり本フォーラムは2008年から第7回目を迎え、皆様の経営改革や新たなビジネスの創発に貢献できますことを心から祈念いたします。

特定非営利活動法人 ASP・SaaS・クラウド コンソーシアム(ASPIC)
会長 河合輝欣

会場アクセス

霞山会館
〒101-0003
東京都千代田区霞が関三丁目2番1号
霞が関コンメンゲート西館37階
TEL:03-3581-0401



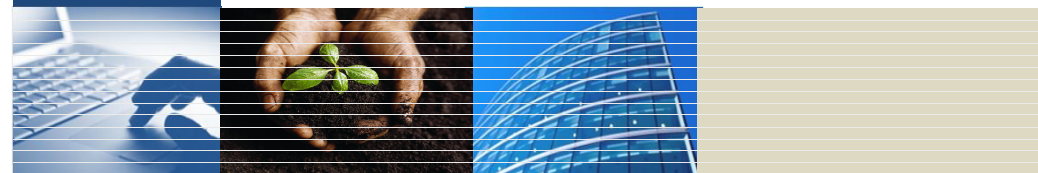
- 銀座線虎の門駅(11番出口)より徒歩1分
- 千代田線霞が関駅(A13番出口)より徒歩5分
- 日比谷線霞が関駅(A13番出口)より徒歩5分
- 丸の内線霞が関駅(A13番出口)より徒歩5分

ご案内

ご招待申し上げますので事前登録をお願いいたします。

ASPIC クラウドフォーラム 2014

クラウドが創発する新たなビジネス領域



クラウドの普及は、企業はじめ官公庁・自治体から個人まで様々な分野に及んでいます。特に我が国の企業においては、「クラウドファースト」と呼ばれるICT活用時にクラウドを最優先する手法が新しい潮流となっています。また、クラウド利用の最前線においては、ICT利用による革新的な経営改革に加え、ビッグデータ、オープンデータを活用したこれまでにない新しいビジネスモデルの創出、さらには個々の企業領域を超えた業界全体への触発も期待されています。「ASPICクラウドフォーラム2014」では、「クラウドが創発する新たなビジネス領域」をテーマに、有識者による基調講演や各分野における最新事例紹介等を行います。ご参加の皆様のさらなる経営革新やビジネス領域拡大に寄与できるものと存じます。奮ってのご参加をお願いいたします。

開催概要

- 日 時:2014年 9月17日(水)
10:00~17:00 (9:30 受付開始)
- 会 場:霞山会館 (霞が関コンメンゲート西館37階)
- 主 催
特定非営利活動法人 ASP・SaaS・クラウド コンソーシアム(ASPIC)
- 後 援(順不同)
総務省、駐日英国大使館 貿易・対英投資部、地方公共団体情報システム機構、一般財団法人マルチメディア振興センター、東京商工会議所、一般社団法人千葉県商工会議所連合会、一般社団法人日本情報システム・ユーザ協会、一般財団法人全国地域情報化推進協会、一般社団法人日本ソフトウェア産業協会、一般社団法人神奈川県情報サービス産業協会、公益社団法人千葉県情報サービス産業協会、公益社団法人埼玉県情報サービス産業協会、一般財団法人インターネット協会、一般財団法人関西情報センター、一般財団法人日本システム開発研究所、全国ソフトウェア共同組合連合会、一般社団法人社会情報学会、一般社団法人日本クラウドセキュリティアライアンス、情報産業新聞社、日刊工業新聞社

ご来場者募集概要

- 募集人数:午前250名、午後250名(各申込み先着順)
- 参加費:事前登録のご来場は無料(当日ご参加は2,000円)
- 申込方法:次のURLよりお申し込み下さい
<http://www.aspicjapan.org/>
- お問合せ:特定非営利活動法人 ASP・SaaS・クラウド コンソーシアム(ASPIC)
「ASPICクラウドフォーラム2014」事務局
forum@aspicjapan.org TEL:03-6662-6591 FAX:03-6662-6347

特別講演・基調講演

10:00～10:20	オープニングスピーチ	ASP・SaaS・クラウド コンソーシアム(ASPIC)会長 河合 輝欣
10:20～11:00	特別講演 『国が進めるICT戦略(仮題)』	総務省 政策統括官(情報通信担当) 南 俊行 氏
11:00～12:00	基調講演 『ITで変貌する社会と日本企業の未来』	慶應義塾大学大学院 政策・メディア研究科 特別招聘教授 夏野 剛 氏
12:00～13:00	昼休み	

基調講演 / 講師略歴



慶應義塾大学大学院 政策・メディア研究科
特別招聘教授 夏野 剛 氏

1988年早稲田大学政治経済学部卒、東京ガス入社。95年ペンシルバニア大学経営大学院(ウオートンスクール)卒。ベンチャー企業副社長を経て、97年NTTドコモへ。99年に「iモード」、その後「iアプリ」「デコメ」「キッズケータイ」「おサイフケータイ」などの多くのサービスを立ち上げた。2005年執行役員、08にドコモ退社。ドコモ在任中は三井住友カードやタワーレコードなど多くの出資先企業の取締役を兼務。現在は慶應大学の特別招聘教授のほか、ドワンゴ、セガサミーホールディングス、びあ、トランスコスモス、グリー、DLEなどの取締役を兼任。フジテレビ「とくダネ!」などのテレビ番組や新聞、雑誌、インターネットにおけるメディア登場数も多い。経済産業省所轄の未踏IT人材発掘・育成事業の統括プロジェクトマネージャー現任。ダボス会議で知られるWorld Economic Forum の“Global Agenda Council”メンバー。ツイッターアカウントは@tnatsu

著書「ケータイの未来」「脱ガラパゴスの思考法」「iPhone vs. アンドロイド」「なぜ大企業が突然つぶれるのか」「ビジョンがあればプランはいらない」等多数。2001年 ビジネスウィーク誌にて世界のeビジネスリーダー25人の一人に選出。2009年から2013年までHTMLの標準化機関であるW3C(World Wide Web Consortium)のアドバイザーボードメンバーを務める。

トラックA

司会・進行 ASPIC執行役員 三笠 武則

業務支援系クラウド(情報共有・コンテンツマネジメント)

様々なビジネスシーンにおける業務改革や革新的な情報共有を可能とするコンテンツマネジメントを中核としたクラウドの最新事例を紹介

- クラウド・ビッグデータ時代の超高速データ転送ソリューション
ウイングアーク1st株式会社
データサイエンス事業推進室 チーフビジネスクリエーター 岩本 幸男
- IT産業における中小企業を取り巻く環境と今後のクラウド事業展開について
～USEIにおけるクラウドサービス取組事例のご紹介～
株式会社ユー・エス・イー
クラウド事業本部 課長 天池 泰仁
- クラウドで業務・ワークスタイルを変革するデータ共有・バックアップソリューション
株式会社クロスパワー
クラウドチーム 仲田 誠
- 企業間の業務を“つなぐ”先進クラウド基盤とは
コクヨS&T株式会社
事業戦略部 @Tovas事業開発部 リーダー 三浦 洋介
- スマホ対応HTMLエディタと多角的分析でメルマガの概念を革新
株式会社サバナ
代表取締役会長 えとう あきら

トラックB

司会・進行 ASPIC理事 藤井 博之

業界特化型クラウド(建設・不動産分野)

クラウドの特色を活かした建設・不動産分野で業界のインフラとして活躍する分野特化型クラウドの最新事例を紹介

- 建設業における「統合線量管理サービス」の活用事例
大成建設株式会社
社長室情報企画部企画室 課長 島田 裕司
- 建設サイト・グリーンサイトの現状とサービス連携プラットフォームについて
三菱商事株式会社
ITサービス事業企画部 戦略ソリューション事業チーム 高橋 遼平
- クラウドを活用した最先端の不動産マネジメント
プロパティデータバンク株式会社
営業本部 営業企画室長 牧 裕志
- ローカルビジネスを加速する不動産業特化型クラウドソリューション
株式会社いい生活
取締役CTO 松崎 明
- 事業競争力強化のためのecoBCPクラウド
～エネルギー・事業継続・施設の一括管理サービス～
清水建設株式会社
ecoBCP事業推進室 副室長 秋本 学

トラックC

司会・進行 ASPIC理事 中山 幹公

先端クラウド(PaaS・IaaS/モバイル)

クラウドビジネスを支える開発環境及び先端技術を紹介。クラウド間連携、セキュリティの強化、モバイル対応など様々なニーズに対応します。

- マルチデバイス対応のモバイル&クラウド連携アプリ超高速開発!
日本マイクロソフト株式会社
テクニカルエバンジェリスト 鈴木 章太郎
- 気軽に使えるプライベートクラウドで災害対策
株式会社TOKAIコミュニケーションズ
DCS事業部 クラウドサービス部長 山田 誠之
- スマートデバイスを活用したワークスタイル変革の実現
インフォコム株式会社
サービスビジネス事業本部 サービスビジネス営業部長 葉草 真一
- オムニチャネル時代の顧客意思とビジネスの変革
株式会社バイブドビッツ
第一事業本部 執行役員 廣澤 孝之
- クラウドがこんなに身近に安全に!
株式会社富士通マーケティング
商品戦略推進本部 AZSERVICE推進統括部 担当部長 有滝 和貴

休憩 / ネットワーキングタイム

基幹業務系クラウド(会計・人事)

企業経営の中核業務である人事・会計分野もクラウドが活躍しています。大企業から中小企業まで多岐にわたる活用事例を紹介

- バックオフィスの自動化によるより創造的なフィールドにフォーカス
freee株式会社
代表取締役 佐々木 大輔
- スマホ・タブレットが変えるクラウド勤怠管理
株式会社ネオレックス
取締役社長 駒井 拓史
- 地図を使った次世代勤務管理～利便性とコンプライアンスの両立～
株式会社ソリューション・アンド・テクノロジー
ビジネス推進統括室マネージャー 佐藤 梢

業界特化型クラウド(自治体・教育分野)

クラウドの利用は公共分野あるいは教育の最前線にも広がっています。当該分野の業務改革や公共マネジメントを支援する最新クラウドを紹介

- 教育、自治体分野におけるクラウドサービスの活用方法
株式会社内田洋行
公共本部ガバメント事業推進部長 木内 麻文
- 自治体会計における発生主義・複式簿記の導入を支援するクラウド
ジャパンシステム株式会社
公共事業本部ソリューションストラテジスト 松村 俊英
- 自治体クラウドの新段階
株式会社NTTデータ
公共システム事業本部 課長代理 吉田 英敬

政策動向 / ICT人材育成

クラウドに関連した最新の政策動向と事業推進には欠かせないICT人材の育成に関する具体的な研修制度やプラットフォームについて紹介

- ネット販売における規制緩和の動向
株式会社NTTデータ経営研究所
特別理事兼エグゼクティブ・コンサルタント 小田島 芳
- 高度ポリテクセンターが実施する人材育成
独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構
事業課長 池田 秀作
- 情報マッチング分野のPaaS、大規模開発スピードとコスト圧縮
ポーターズ株式会社
代表取締役CEO 西森 康二、CTO 川口 登